

【連結決算の概要 2022年度 第3四半期】

1. 企業集団の状況

○連結子会社数 25社（前期末から3社減：ヤマサ、ヤマサ共和ライフ、ヤマサ総合サービス）

- ・ガス事業 : 東邦ガス、水島ガス、東邦ガス・カスタマーサービス、東邦ガスネットワーク、東邦ガステクノ
- ・LPG・その他エネルギー : 東邦ガス、水島ガス、東邦液化ガス、東液カスタマーサービス、東液供給センター、ワセ田ガス等
- ・電気 : 東邦ガス、シリウス・ソーラー・ジャパン 63
- ・その他 : 東邦ガス(LNG受託加工等)、東邦不動産(不動産の管理、賃貸等)、東邦ガスエンジニアリング(設備の設計、施工等)、東邦ガスリビング(住宅設備機器の販売等)、東邦ガス情報システム(情報処理サービス等)、東邦総合サービス(車両、設備機器のリース等)、東邦冷熱(LNG冷熱の販売等)、Toho Gas Australia Pty Ltd(豪州における天然ガスの開発等)、Toho Gas Canada Ltd.(カナダにおける天然ガス液化事業)等

○持分法適用会社 4社（前期末から1社増：金沢エナジー）

- ・MEET Europe Natural Gas, Lda.、TSH Birdsboro LLC、Sojitz Birdsboro LLC、金沢エナジー

2. お客さま数・販売量

(単位：千件、百万m³、千トン、百万kWh)

		2022第3Q	2021第3Q	増減	増減率	摘要
	ガス(小売契約件数)	1,747	1,769	△ 22	△ 1.3%	競合影響
	LPG(配送受託件数含む)	600	602	△ 2	△ 0.3%	競合影響
	電気	561	494	67	13.6%	新規開発
四半期末お客さま数 合計		2,908	2,865	43	1.5%	
<参考>取付メーター数		2,571	2,548	23	0.9%	新規開発
販売量	家庭用	349	378	△ 29	△ 7.7%	高気温影響や巣ごもり需要の減少など
	業務用等	2,141	2,186	△ 45	△ 2.0%	部品供給不足による生産稼働減の影響など
	ガス販売量計	2,490	2,564	△ 74	△ 2.9%	
	LPG	332	335	△ 3	△ 0.9%	気温影響など
	電気	1,661	1,451	210	14.5%	お客さま数の増など
<参考>平均気温(°C)		20.3	19.7	0.6	-	

3. 収支

(単位：億円、単位未満切捨て)

		2022第3Q	2021第3Q	増減	増減率	摘要
	ガス	3,108	2,126	981	46.2%	スライド単価の上昇
	LPG・その他エネルギー	786	645	140	21.8%	単価の上昇など
	電気	785	426	358	84.0%	販売量の増加、スライド単価の上昇など
	その他	363	325	37	11.6%	海外子会社の売上高増など
	調整額	△ 182	△ 163	△ 19	-	
連結売上高		4,860	3,361	1,498	44.6%	
	ガス	254	△ 20	275	-	粗利の改善など
	LPG・その他エネルギー	△ 3	△ 1	△ 1	-	収益認識基準の影響など
	電気	△ 83	18	△ 101	-	調達費の増加など
	その他	32	23	9	41.6%	海外子会社の増益など
	調整額	11	9	1	-	
連結営業利益		212	28	183	645.3%	
連結経常利益		240	55	184	333.7%	ガス販売量影響△20、スライドタイムラグ影響△150、原材料在庫による受払差影響+50、固定費の影響等+304
親会社株主に帰属する四半期純利益		172	39	133	341.6%	

<参考>原油価格・為替レート

	2022第3Q	2021第3Q	増減	摘要
原油価格(ドル/バレル)	107.9	74.0	33.9	全日本CIF価格
為替レート(円/ドル)	136.5	111.1	25.4	TTMLレート

<参考>原材料費および固定費

(単位：億円、単位未満切捨て)

	2022第3Q	2021第3Q	増減	増減率	摘要
原材料費	1,794	1,123	670	59.7%	単価の上昇
労務費	176	188	△ 11	△ 6.1%	退職手当の減(数理差異償却)など
諸経費	367	354	13	3.7%	事業税の増など
減価償却費	231	235	△ 3	△ 1.4%	
営雑・附帯・営業外収支	△ 3	86	△ 89	-	電気事業における調達費の増加など
固定費	779	691	87	12.7%	=労務費+諸経費+減価償却費-営雑・附帯・営業外収支

(注)原材料費は東邦ガス分、固定費は東邦ガスと東邦ガスネットワークの合算

4. 財政状態

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2022第3Q末	2021期末	増減	摘要
総資産	7,181	6,555	625	
固定資産	4,998	4,850	147	有形固定資産△102(設備投資+147、償却△259など)、投資その他資産+240など
流動資産	2,183	1,705	478	棚卸資産+275、受取手形及び売掛金+177、現金及び預金+45など
負債	3,278	2,728	549	
固定負債	1,736	1,459	277	社債+175(発行+275、償還△200、1年以内に期限到来の固定負債への振替減+100)、長期借入金+89など
流動負債	1,541	1,269	272	支払手形及び買掛金+219、短期社債+250、1年以内に期限到来の固定負債への振替減△112、未払金△51、未払費用△30など
純資産	3,903	3,827	76	四半期純利益+172、配当金△63、その他包括利益累計額△30など

<参考>財務指標

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2022第3Q末	2021期末	増減	摘要
有利子負債残高	1,809	1,408	400	社債+75、借入金+72、短期社債+250など
自己資本比率	54.4%	58.4%	△4.0%	
D/Eレシオ(倍)	0.46	0.37	0.09	=有利子負債÷自己資本

5. 設備投資(投融資を含む)

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2022第3Q	2021第3Q	増減	摘要
コア事業投資	214	238	△24	2022:輸送幹線など
戦略事業投資	144	139	5	2022:再エネ関連など
設備投資額計	359	378	△18	

(注)コア事業投資:都市ガス、LPG

戦略事業投資:電気・再エネ、エネルギーサービス、リフォーム・不動産、海外エネルギーなど

【2022年度見通し】

1. お客さま数・販売量

(単位:千件、百万m³、千トン、百万kWh)

	2022年度	2021年度	増減	増減率	摘要
ガス(小売契約件数)	1,757	1,756	1	0.1%	
LPG(配送受託件数含む)	606	603	2	0.4%	
電気	574	514	60	11.6%	新規開発
期末お客さま数 合計	2,937	2,873	63	2.2%	
<参考>取付メーター数	2,577	2,555	22	0.9%	新規開発
販売量					
家庭用	616	640	△24	△3.8%	気温影響や巣ごもり需要の減少など
業務用等	2,959	2,973	△13	△0.5%	お客さま先設備の稼働減影響など
ガス販売量計	3,575	3,613	△38	△1.0%	
LPG	481	486	△5	△0.9%	気温影響など
電気	2,358	2,126	232	10.9%	お客さま件数の増など
<参考>平均気温(°C)	16.9	16.4	0.5	-	

2. 収支

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2022年度	2021年度	増減	増減率	摘要
売上高	6,800	5,153	1,646	32.0%	
経常利益	290	219	70	32.3%	ガス販売量影響△10、スライドタイムラグ影響+230、原材料在庫による受払差影響△55、固定費の影響等△95
親会社株主に帰属する当期純利益	210	154	55	35.8%	

<参考>原油価格・為替レート

	2022年度	2021年度	増減	摘要
原油価格(ドル/バレル)	103.4	77.2	26.2	全日本CIF価格
為替レート(円/ドル)	136.1	112.4	23.7	TTレート

1月以降の前提は、原油価格 90ドル/バレル、為替レート 135円/ドル

3. 設備投資額(投融資を含む)

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2022年度	2021年度	増減	摘要
コア事業投資	368	447	△79	2022:幹線建設など
戦略事業投資	346	156	190	2022:再エネ関連など
設備投資額計	714	603	110	

(注)コア事業投資:都市ガス、LPG

戦略事業投資:電気・再エネ、エネルギーサービス、リフォーム・不動産、海外エネルギーなど